

問 5.5

〈問題〉

$(-1,1) \times (-1,1)$  と  $(\mathbb{R}^2 \supset) B(0;1)$  は同相であることを示せ。

〈解答〉

$f: (-1,1) \times (-1,1) \rightarrow B(0;1): (x,y) \mapsto \left(x, \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y\right)$  とする。

このとき、 $(-1,1) \times (-1,1)$  と  $B(0;1)$  が同相であることを示すためには、 $f$  が同相写像、すなわち次の①、②、③を示せばよい。

- ①  $f: \text{bij}$  i.e.  $f: \text{surj}$  かつ  $f: \text{inj}$
- ②  $f: \text{連続}$
- ③  $f^{-1}: \text{連続}$

① ( $f: \text{surj}$ )

$\forall (u,v) \in B(0,1)$  をとる。

このとき、 $(x,y) = \left(u, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}}\right)$  とすると、 $(u,v) \in B(0;1)$  より、

$$-1 < u < 1, -1 < v < 1, u^2 + v^2 < 1$$

よって、 $|v| < \sqrt{1-u^2}$  より、 $v \neq 0$  のとき、 $\frac{v}{\sqrt{1-u^2}} < \frac{v}{|v|}$ 、ゆえに  $-1 < v < 1$  において

$$-1 < \frac{v}{\sqrt{1-u^2}} < 1 \text{ より、 } -1 < \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}} < 1 \text{ であるから、 } (x,y) \in (-1,1) \times (-1,1)$$

したがって、

$$f(x,y) = f\left(u, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}}\right) = \left(u, \sqrt{1-u^2} \sin\left(\frac{\pi}{2} \cdot \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{v}{\sqrt{1-u^2}}\right)\right) = (u,v) \text{ より、}$$

$f: \text{surj}$

( $f: \text{inj}$ )

$\forall (x,y), (x',y') \in (-1,1) \times (-1,1) [f(x,y) = f(x',y')] をとる。$

このとき、 $f(x,y) = f(x',y')$  より、 $x = x', \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y = \sqrt{1-x'^2} \sin \frac{\pi}{2} y'$  であるか

$$\text{ら、 } \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y = \sqrt{1-x'^2} \sin \frac{\pi}{2} y' \Rightarrow \sin \frac{\pi}{2} y = \sin \frac{\pi}{2} y' [x = x']$$

よって、 $t \in (-1,1)$  において、 $g(t) = \sin \frac{\pi}{2} t$  とすると、この関数は単調増加であるから、

$$g: \text{inj}、 \text{ゆえに } y, y' \in (-1,1) \text{ より、 } g(y) = g(y') \Rightarrow \sin \frac{\pi}{2} y = \sin \frac{\pi}{2} y' \Rightarrow y = y'$$

したがって、 $(x,y) = (x',y')$  より、 $f: \text{inj}$

以上より、 $f: \text{bij}$

②  $\sqrt{1-x^2}$  について、 $x^2$  は  $x \in (-1,1)$  において明らかに連続であるから、 $1-x^2$  も連続である。

また、 $\sqrt{x}$  は  $x \geq 0$  において連続である。

よって、 $x \in (-1,1)$  のとき、 $0 < 1 - x^2 \leq 1$  であるから、 $\sqrt{1-x^2}$  は連続である。

したがって、 $x, \sin \frac{\pi}{2} y$  は  $(x, y) \in (-1,1) \times (-1,1)$  において明らかに連続であるから、

$\left(x, \sqrt{1-x^2} \sin \frac{\pi}{2} y\right)$  も連続、ゆえに  $f$ : 連続

③ ①より、 $f$  に対して  $f^{-1}$  が存在し、

$f^{-1}: B(0;1) \rightarrow (-1,1) \times (-1,1): (x, y) \rightarrow \left(x, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{y}{\sqrt{1-x^2}}\right)$  となる。

このとき、 $\frac{y}{\sqrt{1-x^2}}$  について、 $(x, y) \in B(0;1)$  において、 $-1 < x < 1, -1 < y < 1$  となる

ことから、②より、 $y, \sqrt{1-x^2}$  は連続、かつ  $0 < \sqrt{1-x^2} \leq 1$  であるから、 $\frac{y}{\sqrt{1-x^2}}$  も連続である。

また、 $\sin^{-1} x$  は  $x \in (-1,1)$  において明らかに連続である。

よって、 $(x, y) \in B(0;1)$  において、 $x, \sin^{-1} \frac{y}{\sqrt{1-x^2}}$  は連続であるから、

$\left(x, \frac{2}{\pi} \sin^{-1} \frac{y}{\sqrt{1-x^2}}\right)$  も連続、ゆえに  $f^{-1}$ : 連続

以上より、 $f$ : 同相写像であるから、 $(-1,1) \times (-1,1)$  と  $B(0;1)$  は同相である。